



## ドイツトランポリンチームが来日 事前合宿で市民らと交流

第34回世界トランポリン競技選手権大会に出場するため来日したドイツトランポリンチームが、昨年11月19日から25日まで市内で事前合宿を行いました。

21日には、選手、コーチら10人が市役所を訪れました。村山市長は「大会で最高の成果が得られるように全力でサポートする。ぜひオリンピック出場を決め、1月にオープンする上越体操場「ジムリーナ」を合宿で使ってほしい」と激励しました。チーム代表のパトリック・ジークフリートさんは「素晴らしい歓迎と、整った練習環境を用意していただき感謝



している。今回の世界選手権で良い結果を残せるよう、しっかり準備したい」と活躍を誓いました。22日、23日にはリージョンプラザ上越で練習が公開されました。小学生や地元体操クラブのトランポリン選手をはじめ多くの市民が応援に駆け付け、選手らと交流を深めました。



## 謙信公武道館が開業

昨年12月1日に、謙信公武道館（県立武道館）が戸野目古新田の上越総合運動公園内に開業しました。

県や市、武道関係者らが竣工式典に出席し、花角知事は「この武道館で練習に励んだ子どもたちの中から世界で活躍する選手が育ち、県民に夢と希望を与えてくれることを願う」と述べました。村山市長は「2020年には東京パラリンピックに向けたドイツ柔道チームの合宿が決まっている。国内外に向けて謙信公武道館の素晴らしさを発信し、交流人口の拡大や競技力の向上に努めたい」と話しました。

式典終了後は、一般利用者に開放されました。

### 施設の特徴

- 大道場、小道場（畳敷き、板張り）、弓道場（近的、遠的）、相撲場を完備
- 大道場は、北信越で唯一、公式戦8面を確保できる規模
- 大道場、小道場（板張り）は、床冷暖房設備を完備し足元からくる怪我の防止に配慮
- 国立スポーツ科学センターなどで導入されている最新鋭トレーニング設備を導入

